

活動履歴と今後の予定

- 7/3 空き家活用WG
- 7/7 玉浦西ワークショップ
- 7/10 清水沢東会夏祭り実行委員会
- 7/17 第3回理事会
- 7/18 トヨタ財団復興コミュニティ支援研究会講演(新井)
- 7/25 空き家片付けWS
- 7/28 清水沢3号棟BBQ打ち合わせ/清水沢東会夏祭り
- 8/4,5 シェアハウス壁塗りDIY
- 8/4 錦町東住宅かき氷&タナづくりWS
- 8/10 第4回理事会
- 8/18~26 清水沢東、錦町、錦町東アンケート調査
- 8/19 清水沢東3号棟BBQ大会
- 8/23~ 新事務所改修工事開始
- 8/27 清水沢東役員会
- 9/1 シェアハウス床塗りDIY
- 9/6 第9回つながりデザイン会議
- 9/10 第5回理事会
- 9/14 錦町住宅集会所墨画教室
- 9/24 北浜住宅集会所オープニングイベント
- 9/25 塩竈市被災者支援ネットワーク会議
- 9/29 錦町・錦町東アンケート報告会
- 9/30 シェアハウス内覧会、菜園ワークショップ

あすと食堂
好評開催中です!

- 〈これまでの内容とこれからの予定〉 *カッコ内は調理担当団体です。
- 7/5 あすと第二食堂(グループひまわり)
 - 7/14 あすと食堂(仙台白百合女子大)
 - 7/22 あすと第三食堂(松岡さん+東北工大)
 - 8/5 あすと第二食堂(仙台白百合女子大)
 - 8/18 あすと食堂(宮城大@グリーン)
 - 8/26 あすと第三食堂(ほっと亭)
 - 9/11 あすと食堂(グループひまわり)
 - 9/15 あすと第二食堂(みやぎセントラルキッチン)
 - 9/23 あすと第三食堂(仙台白百合女子大)

お気軽にご参加ください!

会員数
正会員 40 (+1) 賛助会員 23 (±0)

facebook いいね!数 402 (+21)

2018年9月1日 現在(前号比)

入会のご案内/寄付のお願い

つなセンでは、あすと長町を拠点としつつ、そこで培われた復興コミュニティデザインの経験を、東日本大震災の被災地や熊本など他地域へ伝えるべく、活動しています。民間非営利の立場で、枠にとらわれずに機動的に活動を続けていくためには、皆さまからの会費や寄付が大きな支えとなります。会員として、又は寄付を通じて、ぜひ応援をお願い致します。

継続的に応援するには

- 正会員又は賛助会員にご入会ください。
- ・正会員:年間6,000円・総会議決権あり
- ・賛助会員:年間3,000円・総会議決権なし

寄付のお振込先

- 〈口座名義〉特定非営利活動法人つながりデザインセンター・あすと長町
- 郵便振替:02230-8-121908
- 銀行振込:ゆうちょ銀行 二二九支店(ニニキュウ) 当座預金 0121908

会員団体のみなさま

- @グリーン(宮城大学ボランティアサークル) 安全安心なまちづくり 一般社団法人日本で・あて推進協会 NPO 法人クラップス
- NPO法人 仙台傾聴の会 NPO都市住宅とまちづくり研究会 NPO法人東日本ネットワーク手にとり隊
- NPO法人 みやぎ「こうでねいと」 共立女子大学 高橋研究室 グループひまわり CASEまちづくり研究所
- 高齢者配食サービス「ほっと亭」 今野不動産株式会社 仙台白百合女子大学 佐々木研究室 仙台南健康友の会
- つばさ薬局長町店 東北工業大学 新井研究室 東北工業大学 古山研究室 東北大学 東日本大震災PGT支援機構
- 東北福祉大学 平泉研究室 東北学院大学 坂本研究室 都市建築設計集団/UAPP
- 日本基督教団東北教区被災者支援センター・エマオ 長崎大学安武研究室 日本ヨーガ療法学会 認定療法士会みやぎ
- 宮城厚生協会長町病院 みやぎ生活協同組合 宮城大学 森本研究室 有限会社栗駒建業

役員名簿

- 代表: 平泉 拓
- 副代表: 新井 信幸
- 副代表: 薄田 榮一
- 理事: 宮本 愛
- 理事: 加藤 渉
- 理事: 森山 英子
- 理事: 宮内 仁子
- 監事: 坂本 泰伸

編集後記

いきなりですが、編集後記の場を借りて自己紹介を!はじめまして。8月からつなセン事務局に新しく入りました熊谷未来です。

今年の3月までは、東京で地方移住を支援するNPO法人に勤めていました。まちづくりの仕事を通して様々な方と関わっていくことが今から楽しみです。皆さんにこれからお会いする機会もあるかと思いますが、よろしくお願ひします。〈熊谷〉

特定非営利活動法人

つながりデザインセンター・あすと長町

〒982-0011 仙台市太白区長町六丁目4番17-502号

TEL 080-3205-5177
MAIL asuto@tsuna-cen.com
WEB www.tsuna-cen.com

つなセン
TSUNAGARI Design Center
NEWS



今年で2回目となった清水沢東住宅夏祭り。昨年よりもさらに盛大に、そして和やかに開催されました。

夏らしいにぎわい、再び!

シェアハウスリノベーション、着々進行中!
つなセン事務所がまもなく開設
グッドデザイン賞を受賞!
【団体紹介】クラップス

活動報告

Main Topic



塩釜市内の災害公営コミュニティ 三地区三様の組織づくり

1 塩釜市内 3箇所での支援

つなセンでは、塩釜市にある清水沢東(170戸)、錦町東(70戸)、北浜(31戸)の災害公営住宅におけるコミュニティと住民組織の形成支援を展開しており、今年6月からは塩釜市から委託を受けて実施しています。

清水沢東住宅(2016年6月入居開始)では、5号でも紹介しましたが2017年4月から、世話人会運営とお祭り・クリスマス会等の開催運営のサポート、全戸アンケート調査等に取り組み、今年4月ようやく住民組織が設立されました。敷地形状などの影響もあり、1,2号棟



▲ 清水沢東夏祭りの「パン食い競争」。揺れるパンに身も心も揺さぶられっぱなし。

からなる清水沢東会と、3号棟自治会とに分かれることになりましたが、それぞれ住環境管理や親睦会開催などに居住者の方々が積極的に取り組んでいます。

7月28日には清水沢東会で夏祭りが開催されました。昨年同様、子育て中のママさんたちが中心となった夏祭り実行委員会が結成され、2か月以上も前から企画が練られていきました。当日は、パン食い競争、団扇づくりといったユニークな催し物や、子どもたちによるダンス、合唱、そして、青葉城恋唄で有名な「さとう宗幸さん」によるスペシャルライブなど、さまざまなプログラムが組み立てられ、子どもからお年寄りまで大勢の笑顔で溢れる1日となりました。つなセンからもスタッフ3名、東北工大新井研究室・古山研究室から学生6名が参加し、お祭りの盛り上げに一役買いました。



▲ 錦町東住宅のエントランス。夕涼みしながら始めた段ボール棚づくり。



▲ 協働でつくった夫婦(めおと)段ボール棚。

2 楽しむことから始まる つながり

8月19日、塩釜の夏らしく爽やかな日差しのもと、清水沢東3号棟にてバーベキュー大会が開催されました。今年4月に3号棟自治会が設立されてから初めてのイベントということで、つなセンもバックアップしながらの開催となりました。焼き肉、焼きそば、そして港町塩釜ならではの活きのよい海産物を、炭火で炙ったり、鉄板で炒めたり、おしゃべりもしながら、食べながら、楽しい時間を過ごしました。

錦町東住宅(2017年4月入居開始)は、70戸という規模にもかかわらず、集会所がありません。これは、近隣に先行して建設された錦町災害公営住宅(40戸)に併設された集会所を共用するはずだったのですが、わけあってそうならなかったためです。居住者同士の交流をはかる空間がないのはかなりのハンデなのですが、それでも時節柄、風の抜ける1階エントランスが心地よい場所だったので、そこを使って、かき氷を振る舞いながらのダンボールたなづくりワークショップを開催し、20名ほどの居住者の方々が参加されました。

北浜住宅については、今年8月竣工の集会所のお披露目を兼ねて、食堂イベントなどを開催予定です。錦町東、北浜の住宅では、未だに住民組織が立ち上がっていないため、全戸アンケート調査を実施し、その報告会等をきっかけに話し合いの場を設けていきたいと考えています。居住者の暮らしのリズムと主体性を大事にしながら進めていきます。



▲ 清水沢東3号棟のBBQ。屋外で肉を焼いて食べる。それだけで、みんな笑顔です。

会員
団体紹介
No.08

NPO法人 クラックス



NPO法人クラックスは、チアリーディングのイベント出演やセレモニーのプロデュースなどの様々な活動を行っているNPO法人です。チアの所属人数は約400名ほどで、3歳から78歳まで幅広い年齢層が在籍しています。仙台89ERSなどのチアリーディングもプロデュースされているので、皆さんもスポーツ観戦の際に目にすることがあるのでは。

チアリーディング活動はもちろんですが、ボランティア活動を通じて地域貢献にも力を入れているため、そのような活動の中でつなセンとも出会いました。東日本大震災当時は、月に1度、仮設住宅でゴミ拾い活動と共に、入居者と一緒に体操を行うお茶会を開催。被災者支援以外にも、デイサービスなどに出向き、一緒に体操をしたり、身体を動かせない方には子供達の発表を目で見て楽しんでもらうなどして、その場所や人に合わせたプログラムで人々の心に寄り添った活動をされています。

ときには弱者に寄り添いながら、地域の人々の笑顔につながる取り組みを行うNPO法人クラックス。1人1人の相手を想う気持ちが溢れているこの活動から今後も目が離せません。

Topics

シェアハウスリノベーション、着々進行中!

第7号でもお伝えした仙台市太白区・長町南のシェアハウスでは、オープンに向けて着々と準備が進んでいます。7月末から有限会社栗駒建業による本格的な改修工事が始まり、和室の続き間を2部屋にするべく壁を新設したり、シャワー設備の新規取り付けをしたりしました。



8月4、5日には、東北工業大学の学生さんたちが延べ26名参加し、シェアハウスの共有スペースとなるリビングダイニングキッチンの壁塗りDIYを開催しました。リノベーション設計を担当している島田信弘設計士

の指導のもと、マスキングテープで塗装しない部分を養生し、刷毛やローラーを使って、壁3面をミントブルー、1面をアイボリーで塗りました。暑い中の作業ではありませんでしたが、なかなか体験出来ないことでもあったようで、「楽しかったので次のDIYも参加させてください」という学生さんの声が多く上がっていました。

今後も床塗りDIYや庭をいかした菜園づくりワークショップなどを開催予定ですので、シェアハウス計画の続報をぜひお楽しみに!住んでみたいという方がいたら、ぜひご紹介ください!



つなセン事務所がまもなく開設

この度、つなセン事務所が長町六丁目にオープンします。9月上旬現在、床の張替えや机など備品の組み立てを終え、残すは細かな工事作業と荷物の搬入のみとなりました。1つ1つ自力で作上げる事務所は大変な面もありますが、様々な方々にお手伝いいただき、順調に作業が進んでいます。



多くの方が行き来しやすい場所づくりを目指して、ラストパート頑張りたいと思います。開設の際には是非、つなセン事務所にお立ち寄りください。事務局一同、心よりお待ちしております!

グッドデザイン賞を受賞!

つなセンの支援活動が、2018年度グッドデザイン賞(震災復興支援部門)を受賞することができました。

審査員からは「震災後の仮設住宅から、災害復興公営住宅への移行時の検討、公営住宅での活動と、継続的にコミュニティづくりを実践してきたことの意義は大きい。自治会と共存して、多様なコミュニティの選択肢を提供しており、特に新たな地域になじみにくい高齢者の助けとなるだろう。震災復興支援の活動であると同時に、高齢化する地域社会一般におけるコミュニティづくりとしても多くの示唆を与える取り組みである。」とコメントいただきました。これを励みに、支援活動に尽力していきたいと思っています!

